

《参加者募集》

2019年5月～2019年7月開催(全3回)

新設

内部統制報告制度(J-SOX) 基礎コース

◆開催主旨

内部統制報告制度導入から10年が経過し、社内組織変更や担当者が人事異動する中で、内部統制報告制度への対応を安定的かつ持続可能なものとするためには、積み上げた経験と知識を、短期間に新担当者に伝承しなければなりません。内部統制報告制度対応を持続的可能なものとするには、担当者の評価の知識やスキルを一定レベル以上に維持することが必要です。

この10年の間に制度対応を取り巻く外部環境は刻々と変化しており、最新の事例や関連する法律や基準の変化などの動向をタイムリーにフォローし、内部統制報告制度への対応方針や手続を定期的に見直すことが、効果的な内部統制の構築と運用のためますます重要となっています。

また、2018年4月に日本公認会計士協会から公表された監査・保証実務委員会研究報告第32号「内部統制報告制度の運用の実効性の確保について」では、内部統制の重要な不備に起因する不適正なディスクロージャー事例が繰り返し発生している事実を踏まえ、企業が内部統制報告制度の目的に立ち返り、内部統制評価の実効性を高めるべく創意工夫することを推奨しています。

本コースは、新しく内部統制報告制度の担当者となられた方や経験の少ない担当者、知識を整理したい担当者を対象に、講義だけでなく演習を交えることで、内部統制プロジェクト担当者や内部統制推進者としての実践力・即戦力化を狙っています。また、内部統制報告制度の基本的な知識やスキルだけでなく、実務上で留意しておきたいポイントも取り入れ、効果的な内部統制報告制度対応に有用な情報も合わせて解説します。

◆開催日

第1回 内部統制および内部統制報告制度のポイント

5/30(木)

14:00~17:00

- 1.内部統制とは
- 2.内部統制報告制度の概要
- 3.全社的な内部統制の重要性と評価方法のポイント

第2回 財務報告に係る内部統制の文書化および整備状況評価のポイント

6/19(水)

14:00~17:00

- 1.業務記述書、フローチャート、リスクコントロールマトリックスの作成方法及び効率的・効果的な文書作成のポイント
- 2.整備状況評価の理解(演習含む)

第3回 財務報告に係る内部統制の運用状況評価のポイント

7/17(水)

14:00~17:00

- 1.テストプランの作成方法、サンプリングや母集団の決定方法
- 2.評価方法及びテスト調書の作成方法及び効率的・効果的な評価のポイント(演習含む)

◆会場

厚生会館(東京・麹町)

● 第1回 内部統制および内部統制報告制度のポイント

プロティビティ LLC マネージングディレクタ

藤沢 有紀氏 (公認会計士)

大手監査法人にて、会計監査(日本基準、米国基準)、上場準備支援、財務デュー・デリジェンスなどに7年間従事した後、プロティビティに入社。

プロティビティ入社後は、日本公認会計協会内部統制検討委員としてJ-SOXの制度導入に関与するとともに、数多くのSOX対応プロジェクトや内部管理体制構築など内部統制分野のプロジェクトをリードする。また、決算早期化、管理会計の再構築、経理業務の高度化・効率化、IFRS任意適用、子会社経理部門へのガバナンス強化などの各種経理関連のコンサルティング業務もリードしている。

寄稿記事：「リスク評価を活かし、企業価値を高める CFO 部門のための事業モニタリング実行上の留意点」(旬刊経理情報 2013/8/10号)

プロティビティ LLC ディレクタ

岡澤 哲朗氏 (米国公認会計士(USCPA)、公認情報システム監査人(CISA))

大手都市銀行勤務の後、プロティビティ入社。以降10年以上にわたり、金融・不動産・製造業等のクライアントに対して米国企業改革法(US-SOX)対応支援、内部統制報告制度(J-SOX)対応支援、財務報告に係る内部統制の改善支援、経理業務の効率化・高度化支援、新会計基準への対応支援、IFRS(国際財務報告基準)への対応支援等に従事。

寄稿記事：「後を絶たない子会社不正…経理ガバナンスの構築・推進はこうする」(旬刊経理情報 2016/2/1号)



● 第2回 財務報告に係る内部統制の文書化および整備状況評価のポイント

プロティビティ LLC シニアマネージャー

園 順平氏

システムベンダーに勤務後、2005年12月、プロティビティに入社。

入社後は、米国企業改革法(US-SOX)対応支援、内部統制報告制度(J-SOX)対応支援、内部統制高度化支援を中心に従事。また、内部監査コース支援、内部統制のシステム機能組込み支援、ファシリテーター育成研修支援にも携わる。



● 第3回 財務報告に係る内部統制の運用状況評価のポイント

プロティビティ LLC ディレクタ

桑原 朋子氏 (米国公認会計士(USCPA)、公認内部監査人(CIA)、公認リスク管理監査人(CRMA))

アンダーセン ビジネスリスクコンサルティング事業部に入社し、その後朝日監査法人(現あずさ監査法人)の監査部門にて、主に金融機関の会計監査に従事。

プロティビティ入社後は、国内外における多くの企業の米国企業改革法対応(US-SOX)や内部統制報告制度(J-SOX)対応支援、内部監査コース支援、グローバルポリシー・プロシージャー策定支援、品質評価等の業務に、幅広く取り組んでいる。また、グローバルプロジェクトについて、日本と海外のコーディネーションを含む、プロジェクト全体におけるPMOの役割を多数こなしている。



◆ 参加要領

※費用は1名分(消費税込)です。

《3日参加費》

正会員
97,200円(本体価格:90,000円)

一般
108,000円(本体価格:100,000円)

《1日参加費》

正会員
34,560円(本体価格:32,000円)

一般
37,800円(本体価格:35,000円)

《お申込方法》

- ◆法人会員企業は下記当会ウェブサイトでご確認いただけます。
- ◆お支払い方法は、参加者宛に請求書送付後、指定銀行口座にお振込み下さい。

《申込先》

一般社団法人企業研究会 担当：村野
〒102-0083 千代田区麹町5-7-2 MFPR麹町ビル2F
TEL:090-6797-1982(村野)、03-5215-3511(代表) FAX:03-5215-0951
URL:https://www.bri.or.jp

※詳細につきましてはお気軽にお問い合わせ下さい。

コード：191414 お申込み・お問合せ

企業研究会 内部統制報告制度(J-SOX)基礎コース

検索